

予算額は非表示としています

支部保険者機能強化予算による事業実施結果 および実施計画の変更について

令和2年10月15日



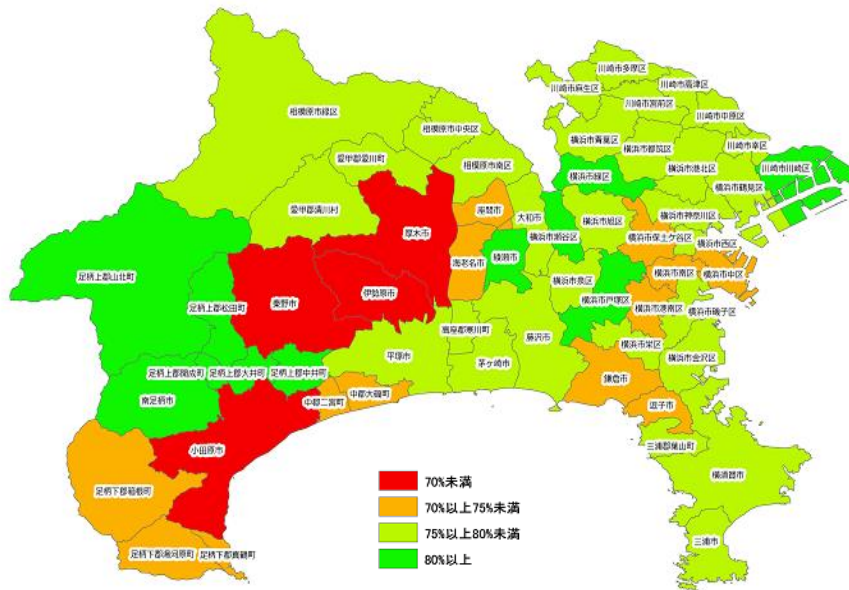
全国健康保険協会 神奈川支部
協会けんぽ

ジェネリック医薬品の使用促進の課題

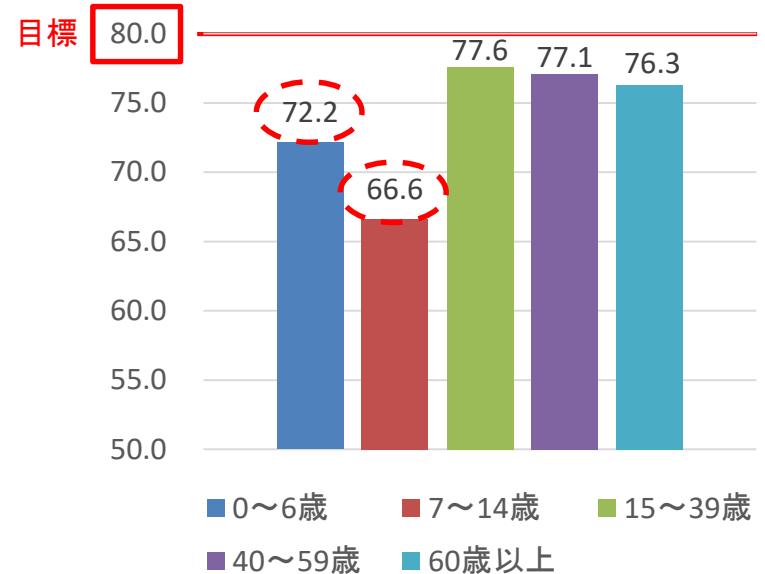
郡市別にみると、かなりのバラツキがある
(伊勢原、厚木、秦野、小田原の使用割合が低い)

年齢別にみると、若年層の使用割合が低い

神奈川県内の郡市別の後発品数量割合



神奈川県内の年齢別の後発品数量割合(%)



※ 協会けんぽのH31.4分データ(医科・DPC・歯科・調剤分)に基づいて作成しています。
※ 町・村については、所属する郡を単位として使用割合を表示しています。

※ 協会けんぽのH31.4分データ(医科・DPC・歯科・調剤分)に基づいて作成しています。

神奈川支部のジェネリック医薬品使用促進の取り組み

加入者向け

- ジェネリック希望シールの配布
- 「軽減額通知」等の送付
- 電車中吊り広告、ラジオCM、WebCMの実施

事業主向け

- 各種研修会における広報の実施
- 個別の事業所訪問によるお願い

医療機関・ 調剤薬局向け

- 使用割合などを掲載したお知らせの送付
- 個別の医療機関・調剤薬局訪問による課題等のヒアリング

神奈川支部独自実施

若年層ジェネリック使用促進通知（加入者向け）

【パターンA】「飲みやすさ」を強調

漫画 第 1 巻

ジェネリック を賢く使用しよう!!

ジェネリック医薬品を
使用して薬の苦手意識を
克服大作戦!!

えー
僕等が飲む薬って
飲み込むの大変だし
苦しい...

はい
それじゃあ
風邪薬を
品としておくから
お

発熱 中

では飲みやすい
ジェネリック薬品を
試してみよう

**飲みやすく
改良!!**

ジェネリック薬品とは
同じ成分の薬でも
小さく飲みやすいもの
シロップに比べ飲みやす
くお薬を手軽に飲む
改変されているもの
だ

SMALL
BIG
シロップ

ジェネリック薬品を
使ったお薬を
飲んでみた...

おねがい
します

えー!
じゃあ僕も
ジェネリックにしよう!

こどもたち
ジェネリック
をいっしょに
使おう!

これなら
僕も飲み
やすい
お薬だ
もっ
ちよう
だー!

9 ジェネリック医薬品を判断する方法は、包装や服用法に注目してください。

【パターンB】「軽減額」を強調



お薬代負担軽減のご案内

平成31年7月1日より 様に処方されたお薬を、ジェネリック医薬品に切り替えた場合、**4,506円** 程度安く見込みがあります。

受診された月の負担割合で計算しています。

処方されたお薬（先発薬）とお薬代		ジェネリック医薬品に替えると	
シングレアデュアル錠5mg	3,774円	1,332円	2,442円軽減
ナゾックス点鼻薬50μg 50滴用瓶 Single	1,611円	672円	939円軽減
アレロックOD錠5mg	1,998円	1,110円	888円軽減
ロキソニンパップ90mg 10cm×14cm	363円	207円	156円軽減
その他	204円	123円	81円軽減
合計	7,950円	3,444円	4,506円軽減

※お薬と包装の枚数（先発薬）を記載しております。
 この減額は処方箋欄が示すお薬名とメーカーにより作成しています。

**ジェネリック医薬品に切り替えるかどうかは、
 かかりつけの医師または薬剤師と十分に相談
 いただいたうえで、どちらにするか決めましょう。**

まずは先発薬に
ご相談ください。



① ご注意ください

① このお知らせは、お薬の価格が変動しています。実際の生薬相場（薬価）への支払額は、診療の時の適用率に基く負担が変動いたします。

② 生薬相場や薬価の窓口で支払った金額は薬局店賃がされているため、上記金額とは異なる場合があります。

③ このお知らせはジェネリック医薬品に切り替えることで既に負担が軽減されるお薬のみに適用してあります。既にジェネリック医薬品に切り替えていたがっている処方、ジェネリック医薬品に切り替えても既に負担が軽減できない「同梱があるお薬名」は記載していません。全ての薬価を記載しているわけではありませんので、処方箋や確認のしには要しないかもしれません。

④ ジェネリック医薬品の方は1のお薬名とジェネリック薬品名とが異なる場合があります。実際の処方箋にも記載がありますのでご確認ください。ご参考とさせていただきます。

⑤ 本お知らせは、生薬相場・薬価の窓口で支払ったデータに基づいて作成しています。薬局情報・処方からの誤差や遅れの場合も所定の期間内の方針で差支へる。本お知らせは記載していません。

⑥ 上記に記載する生薬相場は、がん、その他の特定疾病に処方されるお薬・医療費助成の範囲については提供していません。

若年層を対象としたジェネリック医薬品使用促進通知(加入者向け施策)

実施概要

【令和元年度予算執行額】 6,050,000円(税込)

- 年2回(8月、2月)実施するジェネリック医薬品軽減額通知サービスを補完する取り組みとして、神奈川支部独自の促進通知を令和元年10月に実施(通知対象者30,000名のうち、約14,000名に通知)。



①公費対象者の使用促進に向け、0～15歳の被扶養者がいる被保険者に「飲みやすさ」を強調したうえで送付。



処方された薬(原薬)と薬名	ジェネリック薬品に変わる
シロシタムフェン錠100mg	3,774円 → 1,332円 2,442円軽減
オキシテトラサイクリン錠100mg	1,511円 → 672円 839円軽減
アモキシシリン錠500mg	1,989円 → 1,110円 879円軽減
ロキソニン錠60mg	363円 → 207円 156円軽減
その他	204円 → 123円 81円軽減
合計	7,950円 → 3,444円 4,506円軽減

②自己負担がある層には、ジェネリック医薬品に切り替えた際の「軽減額」を強調したうえで送付。



効果測定

●効果検証方法

- 通知者全体(約14,000名)及び非通知者全体(約15,000名)それぞれが、通知時点で使用していた先発医薬品が、同等のジェネリック医薬品に切り替わった方を切替者とみなし、切替率の比較を行った。

●検証結果

- 通知者と非通知者のジェネリック医薬品への切り替え率は通知者: 10.3%、非通知者: 9.9%であった。両者にわずかな差がみられたものの、顕著な効果があるとは言えなかった。

【令和2年度予算計画(実施中止)】 予算金額未表示

YouTube・SmartNews等によるWEB動画広告（加入者向け）

ジェネリック医薬品は単に「安価」だけではなく「安心・安全」であるという気付きを
加入者（患者）の皆様に与えることで、漠然とした不安を払拭するための広報を実施

「ジェネリックの歌」（歌詞）	画像（抜粋）
私カン違いしてたの！ 気になるあいつは優しさ届けて 未来繋ぐよ Medicine for the Future!! かわるかわるよ飲みやすく 味も形もEvolution!! 気楽に相談 安心安全 医療費削減 「ジェネリックをお願いします」 ジェネリック♪	

ポイント① 広報媒体

多くの方が視聴するYouTubeに加え、ニュースアプリやLINE配信など、複数のメディアで実施

ポイント② 広報内容

「歌」と「踊り」で加入者（患者）のジェネリック医薬品に対する安全性を訴求

ポイント③ 実施時期

「ジェネリック医薬品軽減額通知サービス」の発送に合わせて広報を実施

生活新聞・交通広告(加入者向け)

WEB広告とあわせて、幅広い媒体を利用した広報を実施。

【生活新聞】リビング新聞横浜版で実施

- ・子育て世代(20代後半から40代等)が読者層
- ・暮らしの情報を入手し、必要な時に見返す保管性の高い媒体

【交通広告】

- JR東日本、横浜市営地下鉄、相模鉄道
- ・横浜エリアを中心に広く網羅することを意識し、車内広告での認知拡大から理解促進までを展開

神奈川県薬剤師会と協働し、座談会を実施し、記事化



「安からう思わう」では、
「ジェネリック薬品」のメリットを
紹介しています。ジェネリック薬品は、
原薬の成分・効力・効果・安全性が
同等であることが認められ、品質
管理が厳格に行われます。また、
ジェネリック薬品は、原薬よりも
コストが低いため、患者さんの負担を
軽減することができます。

神奈川県は普及率が平均以下?

「ジェネリック薬品」の普及率は、
全国平均よりも低いとされています。
これは、患者さんの認知度が低い
ことや、医師の処方意識が低い
ことなどが原因とされています。



誰もが安心して医療を受けられる「国民
皆保険制度」を維持するためには、多くの
方にジェネリック薬品を使用してもらう
ことが、医療費の負担軽減に増加しない
ようにすることが重要です。

本県の分析によれば、中学生以下のお
子さんや75歳以上のジェネリック薬

“ジェネリック”で大丈夫かしら…

「ジェネリック」が気になるお母さん、生活に必要な医薬品の
知識は持っているもの。みなさんは、最近話題の
「ジェネリック薬品」についてどう思っているか? 疑問が
ありますか? 読者を代表して2人の薬剤師が、薬
師会に疑問を投げかけました。

「国民皆保険」という日本の医療制度を守るため
医療費削減の糸口は

「ジェネリック薬品」の普及率は、
全国平均よりも低いとされています。
これは、患者さんの認知度が低い
ことや、医師の処方意識が低い
ことなどが原因とされています。

神奈川県は普及率が平均以下?

「ジェネリック薬品」の普及率は、
全国平均よりも低いとされています。
これは、患者さんの認知度が低い
ことや、医師の処方意識が低い
ことなどが原因とされています。

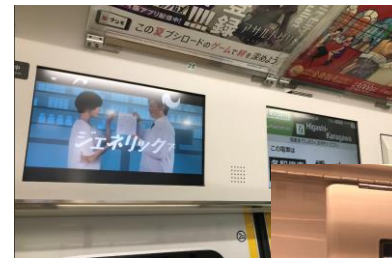
誰もが安心して医療を受けられる「国民
皆保険制度」を維持するためには、多くの
方にジェネリック薬品を使用してもらう
ことが、医療費の負担軽減に増加しない
ようにすることが重要です。

本県の分析によれば、中学生以下のお
子さんや75歳以上のジェネリック薬

神奈川県担当課の コメント記事を掲載

薬品の使用割合が、その他の年齢の方と
比べると特に低い傾向にあります。今後は、
みなさまにもっとジェネリック薬品のこ
とをお伝えしたいと考えています。

神奈川県健康医療局保健医療部
医療保険課長・津島 志津子さん



Web広告、生活新聞、交通広告の実施について(加入者向け施策)

実施概要

【予算執行額】 10,208,000円(税込)

●Web広告の実施

- 動画配信サイト「Y o u T u b e」のインストリーム広告（動画広告）やニュースアプリ等キャッチアップ広告（動画広告）を実施。

●医療機関広告及び生活新聞広告の実施

- 病院、クリニック、薬局などでの情報発信。
- 子育て世代が読者層である、リビング新聞横浜版にて広告を実施。

●交通広告の実施

- 横浜エリアを中心とするJR東日本、横浜市営地下鉄、相模鉄道の車内にて、交通広告を実施。

効果測定

●各広報媒体における認知率

- 広報媒体別でみると、生活新聞広告の認知率が最も高い結果となった。
※各広報媒体の認知率 生活新聞広告：21.0%、Web広告：17.4%、医療機関広告：15.8%

●アンケート結果及び期待される効果

- 広報認知者全体のアンケートでは、「内容理解度（68%）」「好感度（64.6%）」「製品魅力度（56.4%）」となっており、広告内容の評価においては一般的な評価と比較して高い結果が出ており、これまでジェネリック医薬品を使用していなかった層の切り替えが期待できる。
- 前回のWeb広告等の実施時期（令和2年2月）のジェネリック医薬品軽減額通知サービスでは、切り替え率の全国比が0.5ポイント縮まっており、今回の広報実施においてもジェネリック医薬品への切り替えが期待できる。

事業実施計画の変更案について

令和元年度（実施済）	令和２年度（計画・実施等）	令和２年度変更後計画
若年層を対象としたジェネリック 医薬品使用促進通知 （執行額：6,050,000円） ⇒ 顕著な効果は見えず	若年層を対象としたジェネリック 医薬品使用促進通知 （予算：未表示） ⇒ 実施を中止 （令和元年度実施後の効果が見られなかったため）	—
交通広告、ラジオCM、Web広告 （執行額：8,558,000円） ⇒ 効果あり（認知率やアンケート結果より、ジェネリック医薬品への切り替えが期待できる）	Web広告、医療機関広告、 生活新聞広告、交通広告 （執行額：10,208,000円） ⇒ 実施済み（効果あり） （高い認知率を得ることができ、行動変容につながると考えられる）	<u>新たにWeb広告等を実施予定</u> （予算：未表示）
—	フリーペーパーを活用した広告掲載 （予算：未表示） ⇒ Web広告に変更 （配布先が限定されるため）	<u>新たにWeb広告、Webアンケートを実施予定</u> （予算：未表示）